

# 夜間の交通事故防止



昼間に比べて致死率 約 3 倍

夜間の交通事故は、昼間に比べて死亡につながるケースが非常に多く、高い危険性をはらんでいます。

昭和五十六年中の昼夜別の交通事故件数を見ると、昼間四八・一％、夜間五一・九％とほぼ同じ割合ですが、これを致死率(交通事故死千件あたりの死亡事故件数)で見ると、昼間一一・二に對して夜間は三三・〇と約三倍になっています。

このことから、夜間の場合、いったん交通事故が起こると、昼間に比べて死亡するケースがグンと増えることが分かります。これから夜の長くなる冬場に向かい、運転にはより一層の注

意が必要です。そこで夜間の交通事故を起こさないための注意点を考えてみましょう。

交通白書によると当町では昨年一年間の交通事故発生件数は四十六件、死亡者二人、負傷者五十二人、という結果が発表されています。これは、人口千人当たり四・六人という死傷者がでたこととなります。

お互いに交通事故防止に努めましょう。

## 夜間の安全運転五カ条

昼、夜を問わず、運転に慎重さが必要なことは言うまでもありませんが、特に夜間は次のような特徴があるため、より一層

の心配りが必要です。

■視界が極めて悪い。

■昼間とスピード感覚が異なり、スピードを出しやすい。

■飲酒運転、過労運転や居眠り運転が多くなりがちで、また、歩行者の中にも酔って歩く人が多くなる。

夕暮れ時から夜間にかけての交通事故を防止するため、ドライバーの皆さんは次のような点に十分注意してください。

第一条 ライトは早めにつけよう

意外と暗い夕暮れ時

第二条 スピードは昼間より

控えめに  
夜間は「視覚情報」が極端に少ない

第三条 歩行者の横断に十分な注意を

道路中央で一瞬消える「蒸発現象」

第四条 居眠り運転防止

眠くなったら車を止めましょう。

第五条 見通しの悪い交差点やカーブでは合図を

## 金比羅神社で書道展

### 書道展

横芝ロータリークラブ主催、金比羅神社書道展が十月九日から十一日までの三日間開かれました。



熱心に作品を見る参観者

普段の練習の成果か……どの作品も立派なものばかり、中には親も顔まげするような作品も、たくさんありました。

十一月、十二月と酒を飲む機会が多くなります。今一度、三ない運動にご協力を——

- 酒を飲んだら乗らない
- 運転するときは酒を飲まない
- 運転する人には酒をすすめない